

みんなの全断連短信〔第31号〕

平成23年4月1日創刊
平成25年10月1日発行

(発行責任者) 中田克宣 (発行者) 公益社団法人全日本断酒連盟 事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-2 ☎03-3863-1600

全断連主催行事報告

① 第43回山陰断酒学校

8月30～9月1日例年通り松江市玉湯公民館で開催。アルコール関連問題関係者会議の講師として三重県立こころの医療センター医師 長徹二氏を迎えた。

全断連顧問・新生会病院理事長の和気隆三、同・三光病院院長 市川正浩、同・日本大学教授 松下武志、同・高嶺病院院長 橋本隆、国立岩国病院精神環境医学診療部長 藤本明の各先生が参加された。

全断連からは中田克宣理事長、小栗政義副理事長が参加。入校者数は、医療32、関係者85、一般62、断酒会379 総計558名であった。

② 第36回東北ブロック研修会 (岩手)

9月7、8日国立岩手山青少年交流の家で開催。

テーマは「一日断酒で自分に勝とう！」

・講演：(N)いわて・くらしのサポーターズ 副理事長 吉田直美氏「あすからのくらしと、ちいきづくり」東北断酒連合会21断酒会、71名が参加。

③ 北海道ブロック研修会 (厚岸町)

9月7、8日全断連主催ブロック研修会として2回目。釧路市厚岸町 厚岸少年自然の家で開催。

・テーマ：二つの否認を解く

・講演：新阿武山病院 西川京子氏「断酒会によるアルコール依存症の回復と新生、家族の回復と新生」この機会に、西川先生と会員・家族が親しく懇談できる時間を設け好評だった。

医療1、断酒会72、総計73名が参加。

ブロック協議会報告

① 東北ブロック協議会

9月7日東北ブロック研修会で同時開催。17名出席。

・第50回全国大会参加申込状況 9/7現在51名+当日参加。引き続き募集継続。

・市民公開セミナー予定 秋田12.1、宮城H26.2.11

・アルコール健康障害基本法推進を各県連に要請。

秋田は既に活発に運動中 (対議員・対県議会)。

・東北断酒連合会ホームページ開設計画について。

鷲山純一氏ご逝去

8月30日(社)静岡県断酒会 鷲山純一氏が永眠されました。享年87歳。

鷲山氏は断酒会草創期以来のご活躍はもとより、昭和63年度まで全断連副理事長を、平成20年度まで参与を勤められ、断酒会の発展に多大の足跡と功績を残されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

アルコール健康障害対策基本法

○基本法制定を願う集い (大阪大会) 開催

9月1日12:00～14:00、堺市ビッグアイ (国際障害者交流センター) で、近畿ブロック協議会、近畿7県連、関西アルコール関連問題学会他多数のアルコール関連問題学会、医療・看護研究会の共催で開催。

・アルコール問題議員連盟会長 中谷元衆院議員が激励の言葉とともに基本法制定への協力を呼びかけられ、同じく事務局長 福山哲郎参院議員の熱誠溢れる基本法推進の決意と迫りに満ちた体験談に満場から共感と讃嘆の拍手が沸き起こった。

また、同じく議連のとかしきなおみ衆院議員のご出席があり激励の挨拶をいただいたほか、20名を超える多数の国会議員からご祝辞が届いた。

・基調講演：かすみがうらクリニック副院長 猪野 亜朗氏

「基本法はアルコール対策を変える」

・各領域、関連機関からのメッセージが発表された。

・参加者 1,239名。今回の集いは5月11日の名古屋市に続き2回目であるが、断酒会員を主力に一般からも多数の参加者を得て大いに盛り上がった。

・引き続き、中国そして関東での開催をめざし計画を進めていく。

○都道府県議会に制定推進意見書提出を要請

広島県議会は6月の定例会において「アルコール健康障害対策基本法制定を国に求める意見書」提出を決定し公表した(広島県連の働きかけによるもの)。

この動きは9月の各議会定例会を前に、愛知、三重、奈良、和歌山、鳥取、島根、徳島、愛媛など関西を中心に各府県に波及しており、今後、多くの都道府県議会で同様の決定がなされる可能性が高い。

アルコール議連はこの動きを高く評価しており、全断連は都道府県連に対し本件への協働を要請した。

○制定推進に向けて全国協働作戦を依頼

全断連は基本法の国会上程をめざすアルコール問題議員連盟を支援するため、都道府県連断酒会に対し以下の3点について協力を求めた(8月6日付全断連事第25-57号)。

1. 当該都道府県議会議長宛てに国に対する「基本法制定を求める意見書」提出の請願ないし陳情を実施すること。

2. 当該都道府県地元選出議員に対する、基本法へ

の賛同とアルコール議連参加を働きかけること。
3. 各地域における「基本法制定を願う集い」開催
実施と参加人員を動員すること。
以上を展開することで地域からの盛り上がり
を社会にアピールする。(以上詳細：かがり火11月号)

○アルコール問題議員連盟役員会開催

9月9日衆議院第二議員会館において開催
・議員連盟：中谷会長、中川・高木会長代行
・松田内閣府大臣官房長他、衆院法制局
・アル法ネット：ASK今成代表、全断連 大槻副理
事長
基本法案に定める主管官庁の決定を巡り議員連盟
と内閣府との折衝が行われた。

かがり火新年号広告募集

10月中旬に、各都道府県連事務局宛て「かがり火」
新年号年賀広告募集の連絡を発送します。

本年も宜しくご協力のほどお願い申し上げます。
関係医療機関等にもPRください。

(年賀広告原稿発送先)

勝筥 誠 (Tel/Fax) 082-892-2027
〒739-0323 広島市安芸区中野東2-22-23-7
(e-mail) progress-913@star.bbexcite.jp
(料 金) 1コマ10,000円
(締 切) 平成25年11月10日(日)

東京セミナー報告-速報

平成25年度第25回東京セミナーが予定通り8月
24、25日、東京晴海グランドホテルで開催された。
○第1日：中田理事長挨拶、仲村教宣部長趣旨説明。
・基調講演：東京アルコール医療総合センター長
垣渕洋一氏。「アルコール健康障害対策基本法と地
域連携について」。引き続き5班に分かれて分科会
実施。

夕食後全体会議に移り、分科会の代表が討論結果
の発表を行った。

○第2日：全体会議で分科会結果について質疑応
答を行った。今回は、事前に参加者にグループ毎の
名簿と討議テーマを知らせておいたことで具体的かつ
活発な討論がなされ実り多い結果となった。

・アクション・プラン実施状況を小栗委員長が報告、
大槻副理事長が閉会の挨拶を行い、昼食後散会した。
参加人員は、本人89、家族15、講師1、事務局2、
その他2、合計109名。

教宣部会開催

8月24日、東京セミナーに先立ち開催。
○平成25年断酒宣言の日キャンペーンで配布する
チラシ・ティシュのデザインを承認

組織強化部会開催

8月25日東京セミナー終了後に開催。
○新パンフレット「第二の否認を解く」と「家族と
共に回復を」を最終承認した。

全断連結成50周年祝賀記念式典

全国(沖縄)大会に参加しよう

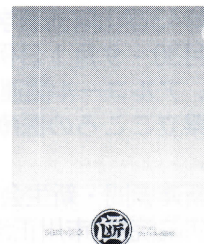
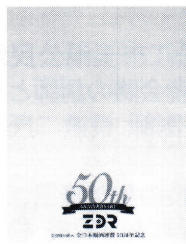
11月17日(日)午前10:00沖縄県宜野湾市沖縄コ
ンベンション・センターで開催です。懐かしい顔、
新しい仲間に出会いましょう。

50年に一度の祝賀記念式典を祝いましょう!

— 50周年記念グッズ販売 —

クリアファイル2枚セット (300円)

50周年記念のペアセットをお土産に、思い出に



全断連 断酒手帳・日記・グッズ販売スポットで
お待ちしております。

2014年度断酒日記・手帳販売開始

・10月25日より2014年版の販売を開始します。
(10月15日付都道府県連宛て全断連事第25-78号)
断酒手帳800円(アイアン・ブルー)、断酒日記
1500円(リーフ・グリーン)、セット価格2000円
・購入申込みは原則として県連事務局を通じてお願
いします(送料・振り込み手数料等節約できます)。
・例年通り全国大会で直接販売します。

全国会員数調査協力依頼

平成25年9月20日付都道府県連宛て全断連事第
25-72号で、平成25年10月1日現在の県連所属会員
数の照会をしました。11月10日までに回答を願
います。この会員数は平成26年4月の全断連会費の計
算根拠になります。

都道府県連代表者等交代

○(N)山梨県断酒会 代表者：石山傳次→柏木定男
連絡先：進藤 稔
〒408-0044 北杜市小淵沢町8290-6
☎0551-36-3666
○(N)熊本県断酒友の会
代表者：竹田征治→内田龍二
連絡先：瀧川真吾
〒869-4603 八代郡氷川町立神1969
☎0965-62-2936

全断連主催行事予定-12月まで

10/12、13 中国ブロック断酒セミナー(山口)
10/13 四国ブロック学習会(高知)
11/ 2、 3 中部ブロック秋季研修会(愛知)
11/17 全断連第50回全国(沖縄)大会
全断連50周年記念式典
11/22~24 近畿ブロック断酒学校
12/ 1 九州ブロック研修会(長崎)